



出中だより

第3号

発行 令和5年12月20日(水)

砺波市立出町中学校

地域に学ぶ、地域と学ぶ

教頭 岩滝 修二

3年生の総合的な学習の時間では、「未来を生きる」というテーマの下、身近な地域の問題から、私たちにできることについて考えています。

ある学級では、地域のごみに関する問題を調査したり、林業従事者や市役所の方から自然環境の現状について話を聞いたりして、環境の維持・改善について考えました。また、ある学級では、市内の公共施設のデザインに込められた思いを聞き、砺波の魅力をさらに高めるための方法や新たな公共施設のデザインを考えました。

生徒たちは追究する中で、商店街や商工会議所、スーパーマーケット、市役所、県庁、小学校、こども園、図書館、体育館、文化施設など、たくさんの地域の方と関わりました。最初は不安に感じていた生徒たちも、地域の方から直接話を聞いたり、現地で確かめたりすることで、自分の生活と関連付けて考え、「自分たちの思いをたくさんの人に伝えたい」と、学びのエネルギーを大きくしていったのです。

砺波市役所の方へプレゼンテーションした生徒は、次のような感想を書いています。

自分たちが考えたプランが、砺波市で実現できる可能性があると聞いて、嬉しく思いました。アドバイザーの方から、「砺波市のどこに設置するか、安全性は大丈夫かなど、設置することまで考えればよい」と、助言をいただきました。

これから砺波市を発展させていく人間として、自分には何ができるかを考え、自分の意見を大切にして成長していきたいです。

自分ごととして振り返り、追究意欲を高めた生徒は、よりよい方法はないか再度考え始めています。

多様な社会で自己実現をしていくために、その子とその子らしく育てることが求められています。出町中学校では多様な学びの場をつくり、生徒同士の考えの根拠を明らかにすること、他者の違いを知ることや尊重することを大切にしています。また、学習のねらいに合わせて、地域の方や専門家を招き、生徒が他者と協働して学ぶ機会を設けています。

今後も、保護者や地域の皆様方にご協力を仰ぎながら、学校教育の力が最大限となるよう努めてまいります。新しい年も、これまで同様の温かいご支援をよろしくお願いします。

《3学期の予定》

- 1月 9日 (火) 始業式
- 1月22日 (月) 入学説明会
- 3月14日 (木) 卒業式
- 3月22日 (金) 修了式

※学校ホームページ鋭意更新中→

